

## 第三十九回大分県OBソフトボール大会開催

十一月十五日・二十九日の二日間にわたり、県下各地から二十一チームが参加して臼杵市で開催されました。決勝は二年連続同じ顔合わせとなり三連覇を狙う『片岡ボデー』（別府市）と昨年の雪辱を期する『葛木ワイルドボアーズ』（大分市）が対戦しました。昨年の雪辱に燃える『葛木ワイルドボアーズ』が序盤から終始リードを奪い山村選手の投打の活躍もあり念願の初優勝を飾りました。

広報委員会 板井 祐造



優勝した『葛木ワイルドボアーズ』

## 第十九回大分県ミニソフトボール大会開催

十一月八日に大分県産業科学技術センターグラウンドにて、小学生チームを対象に参加募集を行い、小学生チーム5チーム、少年野球のチームを含めて6チームの参加がありました。それぞれに振り分けて、各チーム2試合を戦いました。保護者や小さな子供さんも参加して楽しんでみる姿が印象に残り、今後さらにミニソフトボールを普及していきたいと考えています。この大会で補助員として参加してくれました。大会で感謝いたします。皆さんに感謝いたします。

広報委員会 釘野 喜弘



## 平成27年度九州ソフトボール協会技術講習会 開催

平成二十七年十一月二十八日（土）・二十九日（日）の二日間、津久見市総合運動公園内サニーホールにおいて九州ソフトボール協会技術講習会が実施されました。初日は小中学校生を対象に、二日目は高校生・一般のバッテリーを対象に、二日間あわせて約一五〇名が参加しました。初日は福岡県技術委員長の藤本素子氏によるキャッチボールの基本・ゴロ捕球の基本の指導を行いました。藤本氏は北京オリンピックピックの金メダリストでもあり、最新の技術を指導して頂きました。小中学校生は憧れのまなざしの中で基本を学び積極的に取り組む姿勢が非常に印象的でした。二日目は沖縄県技術委員長の宮平永義氏によるピッチング講習会でした。この指導法からは世界選手権三度の出場を誇る名投手です。初心者の指導法から始まり、変化球や投球術など上級者向けの指導法をあわせて教えていただきました。二日間共に両名をはじめ、日本を代表する九州各県の技術委員長の指導を受けていただきました。『九州はひとつ』という言葉のように大分県のレベルアップのために指導して頂いたことに感謝を受けました。大分県の技術強化に必ず役に立つことであつたと確信しています。受講者も大変満足しており、充実した技術講習会でした。

技術強化副委員長 杉田 剛



# 女子一部リーグ開催

十月十日〜十二日の三日間に亘って『**第四十八回日本女子ソフトボールリーグ第十節**』が大分市の『別大興産スタジアム』で開催されました。首位の『**下ヨタ自動車**』を含む六チームで計九試合が秋晴れの中、決勝トーナメント、残留争いをかけた最終節の熱戦が展開されました。初日に行われたソフトボール教室では小学生、中学生がリーグの選手より熱心な指導を受けていました。また観戦に訪れた中学生のソフトボールガールズはリーグの選手の華麗で正確なグラブさばき、打撃の力強さ、また外国選手のプレーにくぎ付けになり、「明日からの部活に活かしていきたい」と目を輝かしていました。

広報委員会 谷口 昭徳



# 第十七回九州壮年ソフトボール大会開催

十月三十一日と十一月一日の二日間で、各県代表の十六チーム参加のもと、第十七回の九州壮年ソフトボール大会が宇佐市で開催されました。心配された雨にも降られることなく、県協会をはじめ各支部の方々のご協力をいただき、無事大会を終了することが出来ました。試合は、各県の予選を勝ち上がったチームの試合ということで、一回戦から好試合が続く中、準決勝では昨年、雨天でノーゲームとなった決勝戦の対戦が再現されるなど、盛り上がりを見せた大会となりました。

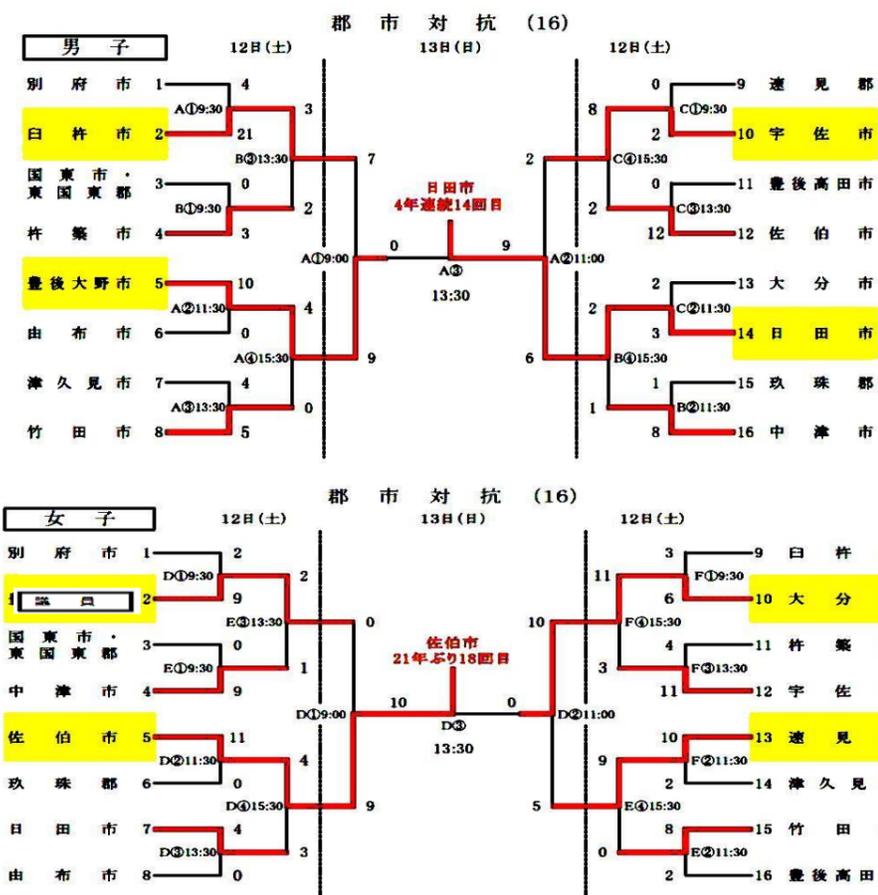
宇佐支部 荒木陽一郎



優勝した福岡スラッガーズ 壮年ソフトボール倶楽部

# 第六十八回県民体育大会開催

九月十二日・十三日に大分市（男子・女子）と別府市（議員）において開催されました。男子は日田市が四年連続で、女子では二十一年ぶりに佐伯市が優勝しました。また、豊後大野市が初の総合優勝に輝きました。公開競技である議員ソフトボールでは、県議会チームが念願の初優勝を果たしました。



# 第二十九回大分合同新聞社旗争奪 早朝・夕暮れ・ナイターソフトボール中央大会開催

各市・町の予選を勝ち抜いた三八チームが竹田市総合運動公園で八月二十九日〜八月三〇日間に催され、それぞれのチームが地元を期待を込めて各球場で熱戦を展開した。決勝戦は二連覇を目指す佐伯市代表の『**弥生井崎**』チームと大分市代表の『**東大分**』チームの戦いとなり、佐伯市『**弥生井崎**』チームの狩生清一投手の二日間五連投の力投が実を結び、七対〇で優勝し、二年連続の二連覇を成し遂げました。

竹田支部 高瀬 義英



優勝した『弥生井崎』チーム